

平成23年度

コンピュータサービス技能評価試験

(PCドライビング部門)

実技試験練習問題

(選択ユニット：A-3)

1. 試験時間

1ユニット 30分

2. 本練習問題の構成

- (1) 本練習問題は、本番の試験に準じた内容である。中央職業能力開発協会のホームページ（コンピュータサービス技能評価試験）に掲載されている「試験問題概要」と併せて確認すること。
- (2) 1ユニットは、課題1～課題5までの5課題で構成されており、各課題とも<仕様>に従って操作を行うものである。
- (3) 解答する課題の順序については不問とするが、1つの課題内における操作は、<仕様>で指示した順序に従って行うこと。
ただし、一度終了したユニットは、再度やり直しはできない。
- (4) 解答方法は、次のいずれかである。
 - ① 仕様に基づく操作
 - ② 所定の表示内容の入力

〔課題 1〕 フォルダ及びファイルのサイズ確認

次の〈仕様〉により、表示されたフォルダ及びファイルの各サイズを確認し、「所定の表示内容の入力」を行いなさい。

〈仕 様〉

1. 次のウィンドウが自動的に表示されるので、確認すること。

表示されるフォルダ及びファイル	
区 分	名 称
① フォルダ	A31P0
② ファイル	A31P0.doc

2. 上記 1. により表示されたフォルダ及びファイルの各サイズ（ディスク上のサイズではないもの）を確認し、ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの解答ボックスへ、表示されている内容をそのまま入力すること。ただし、解答は、バイト単位のほうの数値を入力すること。
3. ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの「操作終了(C)」を選択すること。
4. 上記 1. ～ 2. で起動したウィンドウを閉じること。
5. ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの「課題終了(E)」を選択し、課題を終了すること。

〔課題 2〕 パソコンの仕様確認

次の〈仕様〉により、試験に使用しているパソコンの仕様を確認し、「所定の表示内容の入力」を行いなさい。

〈仕 様〉

1. 試験に使用しているパソコンについて、次に示す仕様を確認し、ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの解答ボックスへ、表示されている内容をそのまま入力すること。

確認するパソコンの仕様
① 起動ディスクのハードディスクのフォーマット形式 (ファイルシステム)
② 起動ディスクのハードディスクの容量

2. ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの「操作終了(C)」を選択すること。
3. ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの「課題終了(E)」を選択し、課題を終了すること。

〔課題3〕 キャラクターデータの表示変換

次の<仕様>により、バイナリエディタを使用して、キャラクターデータの表示変換を行い、その内容を確認するとともに、「所定の表示内容の入力」を行いなさい。

<仕様>

1. 次のウィンドウが自動的に起動するので、確認すること。

自動的に起動するウィンドウ
試験用バイナリエディタ (データを16進で表示するもの)

2. 次の条件により、プログラムの起動、データの入力・保存を行うこと。

プログラムの起動、データの入力・保存の条件	
起動するプログラム	Windows に付属の「メモ帳」
入力データ(半角の英数字)	23 【Tab】 45
保存場所	試験委員から指示されたドライブ(###JAVADA)
ファイル名	A33P0a. txt

(注) 入力データにおける“【Tab】”はタブキーを意味するものとする。

3. 上記2. で起動したウィンドウを閉じること。
4. 上記1. の「試験用バイナリエディタ」を活用して、上記3. で保存したファイルを開き、次の内容を確認し、ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの解答ボックスへ、該当する内容をそのまま入力すること。

確認する内容	
①	【Tab】に該当する数値

5. 上記4. が終了したら、「表示クリア」を選択すること。
6. さらに、次の条件により、プログラムの起動、データの入力・保存を行うこと。

プログラムの起動、データの入力・保存の条件	
起動するプログラム	Windows に付属の「メモ帳」
入力データ(半角の英数字)	23␣␣␣␣␣␣␣␣45
保存場所	試験委員から指示されたドライブ(###JAVADA)
ファイル名	A33P0b. txt

(注) 入力データにおける「␣」は、スペースを意味するものとする。

7. 上記6. で起動したウィンドウを閉じること。
8. 上記1. の「試験用バイナリエディタ」を活用して、上記6. で保存したファイルを開き、次の内容を確認し、ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの解答ボックスへ、該当する内容をそのまま入力すること。

確認する内容	
②	「␣」(スペース) 1個分に該当する数値

9. 上記8. が終了したら、ウィンドウを閉じること。
10. ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの「操作終了(C)」を選択すること。
11. ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの「課題終了(E)」を選択し、課題を終了すること。

〔課題4〕色データの情報確認

次の〈仕様〉により、表示されたウィンドウの色データの情報を確認し、「所定の表示内容の入力」を行いなさい。

〈仕様〉

1. 次のウィンドウが自動的に起動するので、確認すること。

自動的に起動するウィンドウ
Windows に付属の「ペイント」

2. 上記1. のウィンドウに表示された色のRGB値を確認し、ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの解答ボックスへ、次に示す区分ごとに、表示されている内容をそのまま入力すること。

RGB値の区分
① 赤
② 緑
③ 青

3. ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの「操作終了(C)」を選択すること。
4. 上記1. ～2. で起動したウィンドウを閉じること。ただし、閉じる際には保存しないこと。
5. ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの「課題終了(E)」を選択し、課題を終了すること。

〔課題 5〕 プログラムファイルの実行設定

次の〈仕様〉により、10 個のファイルの中からプログラムファイルであるものを 1 個選び出し、Windows 上で実行できるように設定しなさい。また、そのプログラムの実行を行いなさい。

〈仕 様〉

1. 次のウィンドウが自動的に表示されるので、確認すること。

表示されるフォルダの名称
A35P0

2. 上記 1. のフォルダを開き、その中にある 10 個のファイルから、プログラムファイルであるものを 1 つ選び出すこと。
3. 上記 2. で選び出したファイルについて、Windows 上で実行できるように設定すること。
4. 上記 3. で設定したファイルを起動し、ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの「操作終了(C)」を選択すること。
5. 上記 1. ～ 4. で起動したウィンドウを閉じること。
6. ディスプレイ画面上に表示されている「試験課題管理」ウィンドウの「課題終了(E)」を選択し、課題を終了すること。